

蔵王町文化財展⑱

# 円田盆地の考古学②

## 県営ほ場整備事業関連遺跡の発掘調査成果



どきたんも「コウコガクのせかい」  
みんなを待ってるよ！  
蔵王町文化財マスコットキャラクター「どきたん」

戦国時代の地方領主の館と家臣の屋敷  
(西小屋館跡・西屋敷遺跡の想像復元画)

平成26年**10月4日(土)** → **11月9日(日)**

開館時間 午前9時～午後7時 / 休館日 月曜日または祝日の翌日 / 観覧料 無料

会場 **ございんホール 展示室** 宮城県刈田郡蔵王町大字円田字西浦5  
(蔵王町ふるさと文化会館) 蔵王町役場向かい TEL:0224-33-2018

主催 蔵王町教育委員会 / お問い合わせ 教育総務課文化財保護係 蔵王町大字円田字西浦北10 TEL:0224-33-3008

蔵王町平沢・小村崎地区では、平成15年度から16遺跡の発掘調査を行ってきました。総発掘面積は延べ10万平方メートルにおよびます。その膨大な成果は、蔵王山麓に生きた先人たちの、これまで知られていなかった歴史を解き明かす貴重な手掛かりです。

今回の文化財展では、発掘成果から見てきた、平安時代から江戸時代にかけての円田盆地の人びとの暮らしぶりを、出土品や発掘調査の写真とともにご紹介します。